



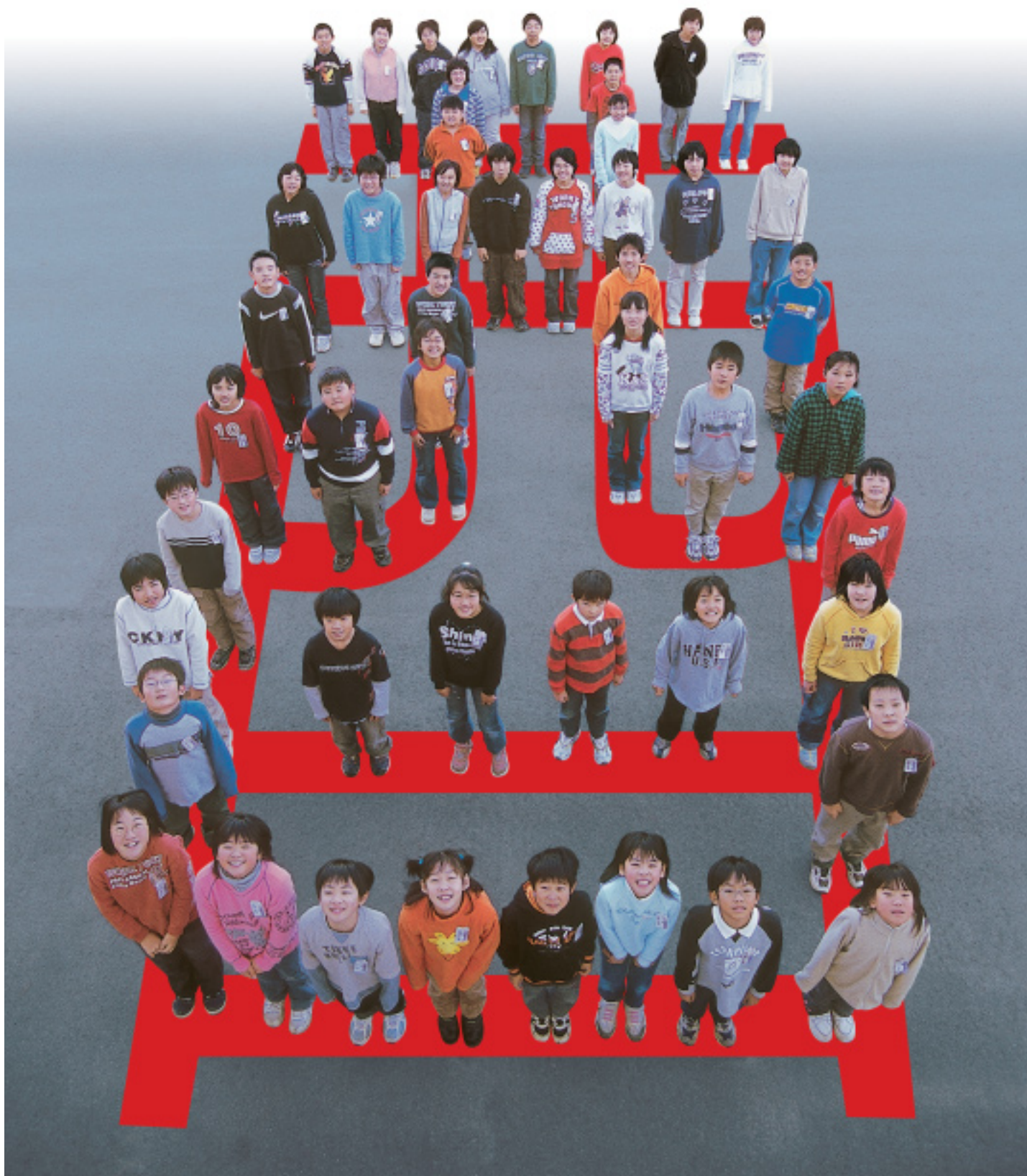
広報

# にかほ

平成17年新年号 No. 1393

今年は<sup>とり</sup>酉年

可能性という卵をあたためて  
院内小学校のみなさん





# 賀新春

平成十七年元旦  
仁賀保町長 巴 徳雄



あけましておめでとうございます。

年頭にあたり、みなさんのご多幸をお祈り申し上げますとともに、日頃の町政に対するご理解とご協力に深く感謝申し上げます。

さて、町村をとりまく環境は依然として厳しい状況の中で新春を迎えることになりましたが、地方分権型社会の本格的な構築が求められている今日、創意と工夫に富んだ施策を展開し、次代を担う子や孫たちが夢と希望を持てるような町づくりを目指して全力を傾注したいと意を新たにしております。

町村の財政運営に大きな影響のある「三位一体」の財政改革や、町村合併の実現を始め課題が山積しておりますが、直面する課題に積極的に取り組んでまいりたいと存じます。

今年もまた、深いご理解と温かいご指導、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

町民のみなさんの益々のご活躍とご健勝をお祈り申し上げます。



# 賀春

平成二十七年 元旦  
仁賀保町議会  
議長 飯尾善紀

明けましておめでとうございます。

輝かしい新年を迎えられました皆様に心からお慶びを申し上げます。

昨年は、台風の塩害により農作物等が町内一円にわたり大打撃を被り、収穫皆無に等しい農家が出ましたことは誠に悲しい出来事でありました。

また、新潟県中越地震におきまして、一村まるごとその被害に遭い大変な正月を迎えており、お見舞いと激励を申し上げます。

「備えあれば憂いなし」の言葉のとおり、危機意識を更に高め、日頃の心がけで被害を最小限に防げないものかと考えさせられる昨今であります。本年こそ災害のない穏やかな年でありますよう祈ってやみません。

国の財政事情に伴う改革の嵐が吹き荒れ、地方分権による権限の移譲、財政の見直し、町村合併等々、山積する課題解決のためにも、町民と一体となり自己責任の認識で頑張りたいと思います。

本年も一層のご指導をお願い致しますとともに、町民各位のご健康、ご多幸をお祈り申し上げます。



# 町議会12月定例会



12月13日に「平成16年第5回仁賀保町議会定例会」を招集。16日までの4日間の会期で審議が行われました。

## 議案審議

今定例会では、平成十六年度一般会計及び各特別会計の予算補正など、上程された十二件の議案がすべて原案どおり可決されました。

### 議案第75号

#### 仁賀保町税賦課徴収条例の一部改正について

家屋の所有者（家主）からその建物を借り、事業用の付帯設備を取り付けた場合（テナント・飲食店等）、その部分は借りた者の資産と見なして固定資産税（償却資

産）を課税することになりました。（平成十七年一月二日以降の設置分から適用）

### 議案第76号

#### 仁賀保町国民健康保険診療所条例の一部改正について

国保診療所の土曜日の診療については、現在小出診療所で第一、第三、第五土曜日に診療を行っていますが、今年四月一日以降は、土曜日はすべて休診となります。この週休二日制への移行に伴い、現行で休診日となっているお盆（八月十三日～十五日）については、休診日から除かれます。

### 議案第77・78・80号

#### 秋田県市町村総合事務組合・秋田県市町村会館管理組合・本荘由利広域市町村圏組合を組織する地方公共団体の数の減少について

一月十七日から河辺町・雄和町が秋田市に編入合併されること、そして三月二十二日から本荘市、矢島町、岩城町、由利町、大内町、西目町、鳥海町及び東由利町が合併し由利本荘市が設置されることに伴い、各組合を組織する地方公共団体の数が減少すること、組合規約の一部を改正することについて議決されました。

## 政告 行報

初日の本会議冒頭、巴徳雄町長が行政報告を行いました。

### 新潟県中越地震被災者への見舞金について

去る十月二十三日に発生した「新潟県中越地震」で被災された方々に対し、町からの見舞金として百万円を新潟県災害対策本部宛てに送金しました。

昭和三十九年の新潟地震では当町も相当の被害を被り、全国各地から様々な支援をいただいた経緯があります。一日も早い復旧を願い、早期に平常な生活が営まれることを祈念します。

### 水稻被害への支援について

平成十六年八月に襲来した台風の影響等により、当町の平成十六年産水稻収量は、前年比三十六・三パーセント減の七万三百二十一袋となっており、一等米比率も九・二パーセント（前年九十一・三パーセント）と大幅に減少しています。

被害に対する支援策として、農業災害対策資金関係では県

単資金が五十二件・貸付金額二千四十九万円、生産施設復旧支援資金が一件・百三十二万円、JAつなぎ資金が四十八件・四千三十二万円の申請実績（いずれも十二月七日現在）となっております。

当町が特別被害地域に指定されたことにより、天災融資法に基づく特別融資も適用されています。県や町の補助についても、農家個々の被害率が共済組合から報告され次第に、早期に対応していきたいと考えています。

他に今年度の主な建設事業の進捗状況、道路の除雪体制、三町合併協議の経過を報告しました。



12月7日に開通した町道平沢小出3号線(畑集落)

Vol.12

## 仁賀保駅前とスマイル前に 国体PR看板を設置しました



県内各地で国体PR看板を目にするようになりましたが、仁賀保町でも12月上旬、新たに2か所に看板を設置しました。

国道7号線沿いのスマイル駐車場に設置した看板は、横7.2m、縦1.2mと大きく、道行くドライバーの目に留まるものとなっています。

また、仁賀保駅に設置したものは、表裏両面にデザインされ、駅前広場からはもちろん、駅ホーム内や車窓からも見えるようになっています。

いずれも、大きく描かれた大会マスコット「スギッチ」が親しみを感じさせ、市町村合併後も活用できるように競技開催地の表記のしかたにも配慮するなど、国体を皆さんの身近に感じていただけるようにとの願いが込められています。



スマイル駐車場



JR仁賀保駅

### 秋田わか杉国体開催まで1,000日 カウントダウンボードを2か所に設置

本大会開催まで1月2日でちょうど1,000日となります。秋田県では999日前の1月3日にカウントダウンボードの点灯式（午後1時～秋田市「アトリオン」）を実施しますが、仁賀保町でも1月中旬に役場とむらさぎ荘の玄関脇にカウントダウンボードを設置する予定です。

900日、800日...と、皆さんで国体開催に向けた気運を盛り上げていきましょう。

**議案第79号**  
**秋田県町村土地開発公社定款の一部改正について**  
 前議案と同様、河辺町・雄和町の脱退に伴う定款の一部改正について議決されました。

**議案第81号**  
**工事請負契約について**  
 「水沢地区小規模水道施設整備工事」の施工方法の変更に伴い、契約金額を二百五十万三千二百円減額し、七千七百十万七千八百円とするものです。契約の相手方は、三共建設株式会社（代表取締役安

倍秋一）です。

**議案第82号～86号**  
**平成十六年度仁賀保町一般会計、三特別会計、ガス事業会計の予算補正について**  
 一般会計では、既定の予算総額に歳入歳出それぞれ八千七百三十三万円を追加、補正後の予算総額は五十二億八千二百四十九万円となりました（主な内容は下記のとおり）。

また、国民健康保険事業勘定・同施設勘定・介護保険の各事業特別会計及びガス事業会計の予算補正を行いました。

### 一般会計予算補正の主な内容

#### 歳入

国庫支出金 3,882万円の増 3億6,310万円  
 公共土木施設災害復旧費負担金3,301万円の増など

町 債 1,590万円の増 6億6,770万円  
 桂坂川河川災害復旧工事及び町道3403号線災害復旧工事に係る災害復旧債1,640万円増など

#### 歳出

災害復旧費 5,565万円の増 8,289万円  
 桂坂川河川災害復旧及び町道3403号線災害復旧に係る工事請負費5,100万円増など

民生費 2,199万円の増 10億3,327万円  
 保育所運営費負担金1,712万円増など

教育費 1,535万円の増 5億8,334万円  
 「仁賀保町史普及版」印刷製本費850万円増など

# 仁賀保町のできごと

— プレイバック —

# 2004

## 30万人



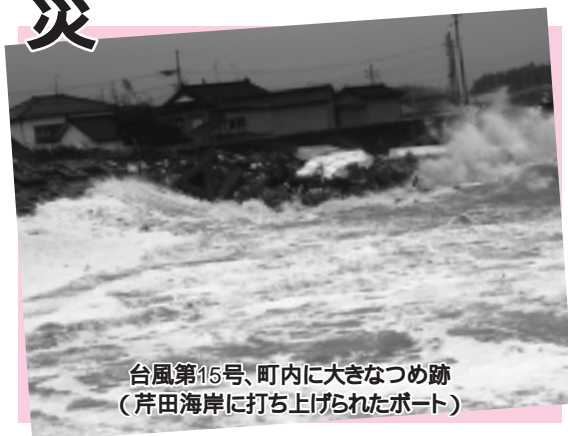
3月にリニューアルオープンしたフェライト子ども科学館の入館者数が7月17日に30万人突破。

## カウントダウン



平成19年開催の秋田わか杉国体に向けて態勢固め。9月29日、仁賀保町実行委員会設立。

## 災



台風第15号、町内に大きなつめ跡(芹田海岸に打ち上げられたボート)

- 1月 成人式 164人が成人  
巾山スキー場でにかほ雪祭り開催
- 2月 山田禮智さん(中野)に瑞宝双光章  
町スポーツ賞授賞式 - 5団体、55個人を表彰  
松木安太郎氏(元サッカー日本代表)講演会
- 3月 フェライト子ども科学館リニューアルオープン  
町内の小中学校で卒業式  
- 小学校122人、中学校123人が卒業
- 4月 町教育委員会社会教育課に国体推進係を設置  
仁賀保町武道館オープン  
町内の小中学校で入学式  
- 小学校に106人が入学  
大規模な林野火災が発生  
- 馬場字冬師山地内など約120ha延焼
- 5月 一般廃棄物最終処分場(浜中)供用開始  
小出小学校が創立130周年
- 6月 第9回秋田草刈唄全国大会inにかほ  
- 大賞の部優勝は三浦九十九さん(本荘市)
- 7月 TDK野球部が都市対抗野球東北大会出場  
第20回参議院議員通常選挙  
フェライト子ども科学館入館者30万人達成  
第15回日本海に響け太鼓の祭典
- 8月 姉妹都市ショウニー市(米国)から親善訪問団来町  
にかほ夏祭り2004  
台風第15号により町内に大きな被害
- 9月 第84回天皇杯全日本サッカー選手権大会県内初開催 - TDKチーム2回戦進出ならず  
平沢・院内小学校が創立130年  
秋田わか杉国体仁賀保町実行委員会設立
- 10月 ショウニー市へ親善訪問団が渡米  
仁賀保町老人クラブ創立40周年記念大会  
仁賀保地区消防組合設立35周年記念式典
- 11月 町民文化祭  
文化講演会  
第19回仁賀保町・金浦町・象潟町合併協議会開催  
- 象潟町が1年3か月ぶりに協議に復帰  
秋の叙勲 - 松野英之さん(瑞宝双光章、佐々木一久さんに瑞宝単光章)
- 12月 東京で「にかほの集い」開催  
町道平沢小出3号線(畑バイパス)供用開始  
八タ八タ豊漁